

早稲田大学商学部2026入試英語解答

	設問		正解		
I	1	(i)	(f)	for	
		(ii)	(c)	at	"at the minimum" (最低でも) の慣用句。
		(iii)	(h)	out	"stand out" (目立つ)。文脈は「ケチな会社として目立ちたくない」。
		(iv)	(g)	in	"be in contact" (連絡を取る) の慣用表現。
	2	(1)	(j)		直前のLucyの "It sounds like something's on your mind." (何か気になることがあるみたいね) を受けて、「そう言えるかもしれない」と同意しながら話を続ける自然な流れ。
		(2)	(i)		「スワッグ? 販促グッズのこと? なぜそれが必要なの? 」と疑問を示す流れ。次のDennisの説明 (展示会のため) につながります。
		(3)	(d)		「別の目的に使えない」→「 そう単純じゃないんだ 」と補足。次のLucyの "You mean we have to adjust the budget" (予算を調整しなければならないということ?) につながります。
		(4)	(e)		「NinaとFredが別のカテゴリーの支出削減を提案するかもしれない」→「 私にも情報を共有しておいて 」という流れ。次のLucyの "Equipment leaped to my mind" につながります。
	3	(イ)	(b)	personally	pay out of pocket は「自腹で (個人的に) 払う」こと。
		(ロ)	(c)	pay	"spring for~" は「~のためにお金を出す・奮発する」という口語表現。
		(ハ)	(c)	make up for	"cover" (カバーする・補う・負担する)。 "make up for" (補う) が最も近い。
	II	1	1	(d)	
2			(c)		第4段落「the account can be transferred to another beneficiary」より、受益者の変更がメリットとして挙げられています。
3			(a)		第10段落「The most common reason is that they have never heard of it」より、制度自体を知らない (知識不足) が主因です。
2		(A)	(d)	Wanting	"Wanting to learn more" (もっと知りたくて) という分詞構文。能動の現在分詞で理由を表します。
		(B)	(c)	into	"lock funds into something" (資金を~に縛り付ける) という句動詞。
		(C)	(d)	While	"While 65 percent..., fewer than a quarter..." (65%が~である一方、4分の1未満しか~していない) という対比のwhile。
		(D)	(a)	Among	文脈から "Among those who have used one" (使ったことがある人の中で) が適切です。
		(E)	(a)	ballooning	(a) ballooning (急増する) は授業料の高騰を表す定番表現です。
		(F)	(c)	to	"be subject to~" (~の対象となる・~に従う) という慣用表現。
		(G)	(a)	across	"come across~" (~に出会う・偶然見つける) という句動詞。TikTokを見て偶然知ったという文脈。
		(H)	(b)	land	"land a job" (仕事を得る) という口語的表現。
		(I)	(a)	avenue	文脈: Ms. Marshallの "It's not just this one (I). It's not just college." という発言。「これだけが選択肢ではない。大学だけが道ではない」という意味。→ "It's not just this one avenue" (この一つの道だけではない)
(J)		(d)	over	"control over~" (~に対するコントロール) が自然	
3			made it tricky to find the right investment strategies	make + O + C の形を見抜けるかが鍵です。「(市場の変動が) 適切な投資戦略を見つけることを難しくした」という構造を作ります。	

Ⅲ	1	イ	d		文中の "gets me" は「私を理解してくれる」の意。人間には恥ずかしくて言えない文章もAIなら受け止めてくれるという対比を選びます。欄外の解説もご覧ください。
		ロ	a		disfluencies (流暢でない部分、言い淀み)をAIが取り除くという記述から、意味に関係ない情報をカットするという選択肢を導きます。
		ハ	c		"as much as I enjoy" (どれだけ楽しんでいるとしても) という譲歩 + "he's no Maria" (Mariaには及ばない) という対比。
		ニ	a		"simultaneously listen and formulate a reply" (同時に聞きながら返答を組み立てる) = "listen and plan an answer at the same time".
	2	A	d	let alone	"let alone" (～はもちろんのこと・～は言うまでもなく)。「実生活で使うことと全く違う、文法の理解などは言うまでもない」という意味。否定的文脈で「さらに難しいことは到底無理」というニュアンス。
		B	b	confronted	"be confronted by～" (～に直面する・～に立ち向かわされる)。知らないフレーズや語彙に「直面し続けた」という文脈。
		C	c	gauge	"gauge" (測る・判断する)。表情・声のトーン・ボディランゲージという手がかりを失うことで、自分の言葉遣いが率直すぎるかどうかを「判断できなくなる」という文脈。
		D	d	consume	など大量のコンテンツを「消費してきた」という文脈。
	3	1	d	prompt	"cue" (合図・きっかけ・プロンプト)。コーチングで使うべき「指示の言葉・合図」。
		2	d	expanded	
		3	d	rarely considered	pay out of pocket は「自腹で (個人的に) 払う」こと。
	4	1	a		本文に登場する学習法：○(b) AIチャットボット → Langua使用, ○(c) 人間チューター → Maria, ○(d) スペイン語小説を読む → "read Spanish novels", X (a) ロールプレイングゲーム → 本文に記述なし
		2	c		本文："As for improving my accent — my biggest priority — all Christian could offer was exercises to practice." (最優先のアクセント改善について、Christianが提供できたのは練習問題だけだった)
		3	c		本文："Maria is funny, charismatic and irreverent. She asks about my crushes, sends me photos from her son's soccer games...She also has her own life, with all of the ensuing complications" (Mariaは自分の人生
		4	b		本文："it gave me the space and confidence to try something new, something I had always wanted to do but was too nervous to try." (新しいことを試す空間と自信を与えてくれた)
	5		a		本文は「20年スペイン語を学んできた筆者がAIチャットボットを試し、限界と可能性の両方を発見する」という内容。"lift my game" (腕を上げる・レベルアップする) が本文のトーンと一致。
	6			my clients (often) make the corrections I'm hoping for	the corrections [that] I'm hoping for ← 関係詞省略 + 前置詞残留 (for が文末に残る)

IV	1	(i)	b	パスワードシステムの説明文。「特定のキーワードを考えたときだけ」デコードが始まるという仕組み。直後に "This ensured that the system did not accidentally translate sentences" と続き、意図しない翻訳を防ぐ設	
		(ii)	b	"a step towards~" (～への一歩) という慣用表現。	
		(iii)	b	「麻痺や筋肉制御が困難な人の発話を回復するための 有望な ツールになっている」という文脈。	
		(iv)	b	"in addition to V-ing" (～することに加えて)。研究者が「速度と精度の改善に加えて」他の脳領域の探索も計画しているという文脈。	
	2	1	d	"straightforward" (わかりやすい・単純な・簡明な) = simple	
		2	b	"exhausting" (疲弊させる) = fatiguing / "uncomfortable" (不快な) = unpleasant	
		3	b	"impairments" (障害・機能低下) = deficiencies (欠陥・不全)	
	3	1	b	本文: "Wandelt and her colleagues developed the first BCI for decoding internal speech"	
		2	a	本文: "the researchers added a password to their system... the BCI recognized it with an accuracy of more than 98%"	
		3	c	本文: "She adds that it will be important to explore speech signals in brain regions other than the motor cortex." (Kunzも同様の方向性を示している)	
	4		b	本文の核心は「内的発話を解読するBCIにパスワード保護機能が追加された」こと。	
	5	but those associated with internal speech were			構造の解析: but で対比を導入 / those = "neural signals" (代名詞) / associated with internal speech は過去分詞による後置修飾 / were weaker が述語
	6	suggesting that the (BCI) can detect spontaneous self-talk			構造の解析: suggesting (結果の分詞構文) = 「～であることを示唆している」 / that = 接続詞 (that節を導く) / the BCI = 主語 / can detect = 動詞 / spontaneous self-talk = 目的語 (自発的な内なる声)
	V	1	(1)	(a)	"painstakingly" (骨を折って・念入りに・丹念に) = carefully
(2)			(d)	"remunerate" (報酬を支払う・報いる) = reward	
(3)			(c)	"posit" (～と主張する・～を前提とする) = propose (提唱する)	
(4)			(d)		
(5)			(a)	"preclude" (～を妨げる・～を不可能にする) = prevent	
2		(i)	(d)	解説: 直前でAIモデルが既存の音楽で訓練されていることを述べ、「 それゆえに 」業界の在り方を再考する必要があるという論理的結論。	
		(ii)	(c)	統計的学習の説明の後、「 例えば 」不協和音を聞いたときの例を挙げている。	
		(iii)	(c)	直前で「脳は録音のように楽曲全体を保存するわけではない」と否定し、「 その代わりに 」パターンを符号化する神経経路を構築するという対比。	
		(iv)	(d)		
3		1	(c)	本文: "This issue is illustrated by recent legal cases such as the Recording Industry Association of America (RIAA) v. Udio and Suno (June 2024)."	
		2	(b)	本文: "They do not store these pieces, but rather learn the statistical relationship... much like our brains learn patterns through exposure."	
		3	(b)	本文: "we make tiny changes to a song and observe how the model responds to them. If the model reacts strongly to small changes, it indicates that the AI was exposed to this song during its training."	
4			g	セクション 内容の核心 正しい見出し	
5		X: the more (we) are exposed to			(ハ) Mustango (倫理的text-to-musicモデル) vs 2. Ethical AI music generator from text
		Y: the stronger those connections			(ニ) 訓練データ検出技術 (perturbation analysis等) 1. AI music training detector